



アート
玄 羅
g e n r a

釋永維 *Shakunaga Yui* 風の旋律

北大路魯山人は、その著書『魯山人陶説』の中で「美の根源は、自然界が教師であり、お手本である」と語っています。正にその通りだと思います。自然の摂理を知ることは、創造の基本だからです。釋永維さんは、立山連峰の麓に位置し、美しい田園風景が広がる自然豊かな立山町に生まれました。今日の金属造形作家としての原点が、そこにあります。作品の多くは自然をテーマにしています。彼女は繊細な感性の持ち主です。木々の葉擦れに風のメロディーを聞き、季節の移ろいの中に生命の膨らみを捉えます。「鼓動」と題された立体は、金属の板を無数の点で透かし、それを鍛金技術で曲げ、幾枚も重ねることで、羊歯が繁殖していくような生命観を表現しています。また「風」と題された作品は、柳の葉が風に絡み合うようなリズムミカルな旋律を表現しています。今展には、青、黄、白の「風の旋律」作品が出品されます。釋永さんは、金属の持つ強靱さと朽ち果てていく脆さの両極を受け入れながら、完成度の高い作品を創作しています。そこには、彼女なりの循環の思想が見られます。しかし、この作家はさらなる高みを目指します。詩人が深い思索の道を辿って真理に辿り着くように、彼女も自分の歩調で一歩一歩辿っていくことでしょう。

美術評論家 森 孝一

POST CARD

料金別納郵便

動きださないだろうか...

柔らかな金属の表情に生命を意識する。

自然に投影した心の景色を表現したいと思う。

釋永維 *Shakunaga Yui* 風の旋律

12月14日(水)～25日(日) 12:00～17:00 【会期中、無休】

作家在廊日:12月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)

略 歴

1981年 富山県に生まれる
2004年 高岡短期大学(現・富山大学芸術文化学部)専攻科産業造形専攻修了
2013年 ミキモト装身具原型制作課退社
2016年 金沢卯辰山工芸工房 技術研修者修了
2017年 「素材の息吹—発展する工芸のかたち—」(黒部市美術館)
「イセ・コレクション世界を魅了した中国陶磁展(日本の名工芸品)」(国立ギメ東洋美術館/フランス)
2017・19年 個展(柿傳ギャラリー/新宿)
2018・22年 個展(日本橋高島屋)
2019年 「密なる世界—北陸気鋭の四作家達—」(銀座和光ホール)
「生まれ変わる伝統:イセ・コレクション所蔵・現代日本の工芸品」(香港大学美術博物館)
2021年 「華やきの工芸展—陶・漆・木・金属・硝子の物語—」(銀座和光ホール)

リッツカールトン東京に作品提供、その他、個展グループ展多数。

アート
玄 羅
g e n r a

〒920-0853 金沢市本町2丁目15-1 ボルテ金沢3F
TEL/FAX 076-255-0988 [ホテル日航金沢横]
E-mail genraart@ozzio.jp
Web <http://genraart.com>  玄羅アート



国の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに沿い、鑑賞環境には十分気をつけてまいります。会期中、時短営業・臨時休業・入廊制限する場合がございます。